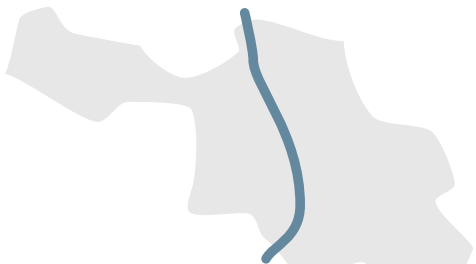
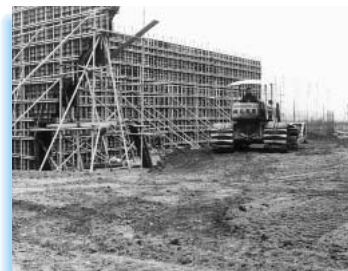


# 写真でよみがえる50年 vol. 4



## 東北自動車道



東北自動車道の工事 野牛地内 (昭和45年7月)

### 東北自動車道の開通

東北自動車道は日本道路公団が昭和41年から工事を開始し、同47年11月に岩槻・宇都宮間が開通しました。また、同42年10月には県道大宮・栗橋線（現在のさいたま・栗橋線）、同44年10月には一般国道122号線が相次いで開通しました。当町はこのような交通網の整備により、その後都市近郊の住宅都市へ大きく変貌をとげました。

とりわけ東北自動車道の建設は、大きな意味を持つものでした。工事用の建設資材を運搬するものとして設けられた側道は、その後県道蓮田・白岡・久喜線として整備され、町の発展を促す重要な幹線道路となりました。

東北自動車道の工事 千駄野地内 (昭和45年7月)



ふるさと  
白岡紀行

## わが校自慢

### 西小学校



全校ドッジボール大会

本校は、多くの樹木に囲まれ、緑豊かな開校27年目の学校です。春には、校庭は桜の花で包まれ、センダンの花やマロニエの花等、さまざまな木々の花々が次々と春の西小学校を飾ります。子どもたちは、「よく遊びよく学べ」の校訓の下、教育目標「なかよく助け合う子」「やる気をだしてがんばる子」「からだをきたえる子」を目標に毎日



4年生の少人数指導 (国語)

581名の子どもたちが元気に学校生活を送っています。中でも、子どもにとって魅力ある時間は、業間20分の「青空タイム」昼の45分の「なかよしタイム」です。

広い校庭は、全校の子どもたちが遊び、運動する姿で活気があります。この時間は、仲間づくりや体力づくりに生きています。

また、日々の授業をたいせつに力をしっかりつけていくように努力しています。研修を通しての少人数指導や教科担任制を取り入れた交換授業等の指導法の研究は、子どもたちに基礎・基本の力をつけるための取り組みです。

日々子どもたちが元気に登校し、一人ひとりが輝き、楽しく学校生活が送れるように全職員でがんばっています。